

調査の概要

1 調査の目的

小牧市では、「生涯を通して自己を育み、得られた知識、技能を自身がより豊かな生活を送るための糧にするとともに、周囲に還元していく生涯学習社会」の実現をめざして、『改訂小牧市生涯学習のまちづくり基本構想・基本計画「こまなび」』（平成19年3月）を策定し、市民一人ひとりが自発的に学び、その能力を生涯にわたり最大限に発揮できるよう施策・事業の推進に努めてきています。

しかし、近年の教育基本法をはじめとする関連法の改正や、社会・経済情勢の変動など、市民の学びを取り巻く環境は大きく変化しています。

そこで、「生涯学習に関するアンケート」を実施することにより、生涯学習の活動実態や市民意識の変化、さらに市民の行政に対する意見や要望を幅広く把握し、平成25年度からの生涯学習推進計画を策定する上での基礎資料とすることを目的としています。

2 調査の概要

本調査では、市民意識調査「生涯学習に関する市民アンケート」と、生涯学習関係団体調査「生涯学習に関する団体アンケート」の二つの調査を実施しました。

各調査の概要は次のとおりです。

(1) 市民意識調査「生涯学習に関する市民アンケート」

ア 調査目的

市民の生涯学習活動の現状や意向、生涯学習活動の課題、市への要望などを把握します。

イ 調査対象

市内居住の20歳以上の男女3,000人とし、次の三つの条件に基づく無作為抽出で実施しました。

性別 男性1,500人 女性1,500人

年齢層別 20歳代から10歳毎、70歳以上まで6区分 各年齢層 500人

居住地区別 市内16小学校区別に人口比率に応じた人数を層化抽出

ウ 調査方法

調査票を郵送配付し、郵送回収により実施しました。

エ 調査期間

平成23年11月1日～11月21日

オ 調査結果

宛先不明による返信数 21件

回収数 1,012件（回収率 33.7%）

カ 調査項目

調査項目	設問のねらい	設問内容
現在の生涯学習活動の状況	市民の生涯学習活動に関する取り組みの現状（認知度、活動状況、内容、目的）及び、成果の活用、活動の阻害要因などをたずね、生涯学習活動の実態を把握し、市民の要望を探る。	問1 生涯学習の認知度 問2 生涯学習活動の状況 問3 生涯学習活動の内容 問4 生涯学習活動への参加状況 問5 生涯学習活動の目的・動機 問6 生涯学習活動による成果の活用方法 問7 活用していない理由 問8 生涯学習活動の阻害要因 問9 市の行っている施策についての現状の満足度
生涯学習活動に対する今後の意向	市民の今後の生涯学習活動に対する意向（活動内容、方法）施策の重要度、要望、必要な情報などをたずね、市の生涯学習事業の方向性を探る。	問10 今後取り組みたい生涯学習活動の有無 問11 取り組みたい生涯学習活動の内容 問12 取り組みたい生涯学習活動の方法 問13 情報の入手方法 問14 市の行っている施策についての今後の重要度 問15 生涯学習の振興に必要な施策 問16 生涯学習活動に取り組むための必要な情報
今後の生涯学習活動における重点課題	生涯学習における重点課題である地域活動について、実態や課題、社会活動への意向などをたずね、地域力の向上にむけた方策を立てる参考とする。	問17 近所付き合いの程度 問18 学校と家庭・地域の連携 問19 地域にある課題 問20 社会活動への取り組みの意向 問21 社会活動に参加できる内容 問22 今後参加してみたい社会活動 問23 参加を妨げる要因 問24 生涯学習について自由記述
対象者属性	集計の際の分析軸とする。	問 性別 問 年齢層 問 居住地区

本調査は、前回調査（平成17年）と同様の質問項目を一部盛り込み、経年変化を捉える設問を設けています。

(2) 生涯学習関係団体調査「生涯学習に関する団体アンケート」

ア 調査目的

市内の生涯学習活動団体の活動実態や問題点、市が支援する方策を立てる参考とします。

イ 調査対象

市内生涯学習関係団体の代表者

公民館、市民センターなどの公共施設を利用している団体に、窓口で依頼するとともに、生涯学習キャンパスの登録団体等に郵送により依頼しました。

(より多くの生涯学習活動団体を把握するために、アンケート依頼期間を一ヵ月としました。)

ウ 調査方法

調査票調査を窓口で直接配付し、回収しました。また、生涯学習キャンパス登録団体には、郵送により実施しました。

エ 調査期間

平成23年11月1日～11月30日

オ 調査結果

配布数 460件

回収数 298件 (回収率 64.8%)

カ 調査項目

調査項目	設問のねらい	設問内容
対象団体の活動状況	団体の活動の概要(活動分野、組織状況)などをたずね、市内の生涯学習活動団体の情報を収集・整理し、相談活動に活かす。	問1 団体名 問2 活動分野 問3 会員数・年代層 問4 活動施設、活動日 問5 団体の結成年、設立経緯 問6 団体の活動方針 問7 会員募集
生涯学習活動に対する今後の意向・要望	生涯学習活動による成果の活用状況、団体の社会貢献活動、市への要望などを探り、市が支援する方策を立てる参考とする。	問8 団体の成果発表 問9 社会活動への取り組みの意向 問10 社会活動に参加できる内容 問11 市への要望 問12 生涯学習について自由記述